

別紙2

事業所名 グループホーム シカイ

作成日：令和1年9月6日

目標達成計画

目標達成計画は、評価結果をもとに事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、次のステップへ向けて取り組んでいく目標を具体的に設定し、記入します。目標が一つも無かつたり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の質向上をめざして優先して取り組む点を話し合います。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	自1回第3工曜日にオレニジカフェを開催しているが、認知度が低く、地上感の方の参加が十分でない。	少しでも多くの地域の方に参加して頂く。	地域の方の家まで出向きへアスティングレッスン。 ・面会時に家族の方へお知らせする。	6か月
2	43	尿意、便意がない利用者への排泄介助を十分に行えていない。	排泄介助を十分に行い、尿失禁や便失禁の回数を少しでも減らす。	・申し送り4時に排便の有無の確認と行い便失禁の回数を減らす。	6か月
3	45	ADLが低下している利用者への入浴介助が十分にできない。	ADL低下の利用者への入浴介助が十分に行える様に努力。	・現在ミカワ-ミ浴びます施設より利用者さんをいるのご職員同志が、カレミ湯よりおこなわれる様にすること。	6か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。